

教育目標：思いやりのある たくましい子ども

平成30年度 半田小学校グランドデザイン

学校の課題

- ・基礎的・基本的事項の一層の定着
- ・主体的・対話的で深い学びの推進
- ・折り合いをつけながら、友達と仲良くしようとする態度の育成
- ・健康づくりに向けての実践力の向上
- ・特別支援教育に関する職員研修の充実



知

進んで学び 考えを深める子ども

- ◎Web 配信システム診断問題の正答率が前回は上回る。(確認問題)
- ◎学年テストで70%の児童が合格する。
- ◎見通しをもって授業に臨み、学習内容や自分の考えを表現できる児童を80%以上にする。



- ・「話し合い」や「教え合い」の場面でお互いの考えを交流する。
- ・家庭学習強調週間等を活用し、計画的に学習する習慣を身に付ける。
- ・考えをつなぎ、深める学習を展開し、主体的・対話的に学ぶ子どもの育成を目指して授業改善を実現する。

児童の実態

- ・素直で元気がよく、男女分け隔てなく活動している。
- ・「温かい聞き方」が身に付いてきた。
- ・自分の考えを伝え、他の人と共に練り上げることに弱さが見られる。

保護者・地域の願い

- ・思いやりのある優しい子どもになってほしい。
- ・地域とのかかわりや体験的な活動を大切にしてほしい。
- ・一人一人を大切に、個々の力を伸ばしてほしい。
- ・ふるさとのよさに気づき、ふるさとを大切にする心を育ててほしい。



体

心と体をきたえ 健康的な生活をおくる子ども

- ◎体力が向上したと実感する児童を80%以上にする。
- ◎早寝、早起き、朝ご飯やメディアコントロールに気を付けて生活する児童を80%以上にする。



- ・スキルアップ習慣、学校保健委員会等の取組を通して、自分の生活習慣を見直し、改善を図っていく。
- ・体力テストを実施し、落ち込みある種目に関する指導改善を図る。
- ・生活習慣改善への啓発活動を継続する。

基本的態度

- ・人格の形成を念頭に置き、子どもの成長をいつも考え、何事にも取り組む。
- ・子どもが希望をもって登校し、主体的に活動に取り組み、達成感や満足感、成就感を味わうことができるようにする。
- ・家庭・地域に信頼される、開かれた学校づくりに努める。

合言葉「あおい」

あ あいさつ お 思いやり い 一生懸命

徳

明るい心で 仲良くする子ども

- ◎あいさつを自分から進んで言える児童を80%以上にする。
- ◎「ありがとう」等の「あったか言葉」を素直に言える児童を80%以上にする。



- ・「あいさつウイーク」等を推進するとともに内容の改善を図る。
- ・友達の良かったところや感謝の言葉を伝え合う。
- ・全校道徳等を通して、よりよい関わり方を共通に学ぶ。
- ・言語環境を整え、「さん」付けを徹底する。

「子ども夢・感動・絆プロジェクト」推進事業
・地域探検・地域の魅力再発見
・栽培活動
・交流活動の推進
・読書推進活動

特別支援教育の充実

- ・校内支援委員会の充実と交流および共同学習を充実させる。
- ・関係機関との連携を強化し、個の教育的ニーズに沿った支援を充実させる。

いじめ・不登校のない学校

- ・問題の未然防止と早期発見、組織的な早期対応を図る。
(「子どもとともに1・2・3運動」の確実な実施等)
- ・地域と連携した子ども見守り活動を充実させる。

保幼小の連携

- ・幼保小連絡協議会
- ・スマート入学プロジェクト

「柏崎学」の推進

- ・郷土柏崎の魅力再発見
- ・名人から生き方を学ぶ
- ・地域探検・調査活動

家庭・地域との連携・協力

- ・半田コミュニティーセンターへの訪問
- ・畑、田んぼ、俳句、習字の先生
- ・地域見守りボランティア
- ・読み聞かせボランティア

専門機関・外部機関との連携

- ・医療機関、子育て支援機関、児童相談所等の関係機関との連絡・調整
- ・ケース会議の実施